



初夏の日差しがまぶしくもあり、汗ばむ梅雨の季節になりました。湿度や温度も高くなり、天気が変わりやすいこの時期は、体調を崩しやすい時期でもあります。先月は胃腸炎が流行り、今月初めには、咳や鼻水がでているお子様が目立ちます。季節の変わり目ですので、過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子様の様子の变化に気を配っていきましょう。



水遊びが始まる前に！

水いぼQ&A

Q水いぼって何？

A. 伝染性軟属腫ウイルスが原因でできる粟粒大のいぼで、おなかやひじ、わきのしたなどにできて広がります。

Qうつるの？

A. いぼがつぶれて中の液体が付くとうつります。体の接触、タオルの共有などでうつりやすいので注意が必要です

Q登園やプールは？

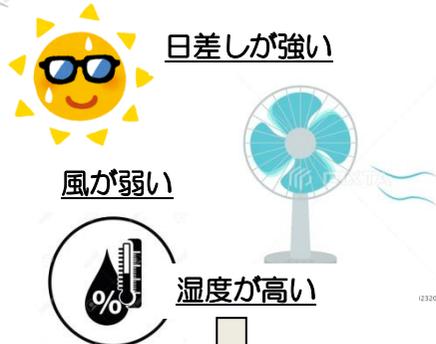
A. 登園の制限はありません。プールもOKですがじゅくじゅくしている時はガーゼなどで保護し、プールは控えたほうが良いでしょう

Qどうやって治すの？

A. そのままでも半年から1年半程度で自然に治ります。アトピー性皮膚炎の子や、痒くてかきこわしてしまう場合は医師の相談の上治療を



こんな日は要注意！



★食中毒になりやすい時期です★

十分に加熱したものを食べる、食品や手指の衛生に注意をしましょう！！

- O-157 ●激しい腹痛、水様性の下痢、血便、嘔吐、発熱などが起き、脱水症状も伴います。特に子供は重症化しやすく、最悪の場合に命にかかわることもあります
- サルモネラ菌 ●食中毒の原因トップで主に卵や肉類など菌に汚染された食品によって感染します。また、イヌ、ネコ、ミドリカメなどペットの排泄物からも感染することがあります。動物を触ったあとは綺麗に手を洗うようにしましょう 10～72 時間程度の潜伏期間のあと発症。吐き気、嘔吐、腹痛、発熱、下痢がおこり 4～5 日続きます。
- 腸炎ビブリオ ●海中の泥などに生息する菌で、魚介類を介して感染します。発生率も高い食中毒です。感染後 1 日以内に、激しい腹痛と嘔吐、下痢などの症状がおきます。発熱はあまりなく、ほとんどの症状数日以内に治ります。
- カンピロバクター菌 ●鶏、牛、豚などの家畜の腸にすむ細菌でイヌ、猫、ねずみも保菌しています。これらの排泄物が食品に混入することで感染し、低温に強い菌のため、秋や冬でも注意が必要です。3 日ほどの潜伏期間の後、下痢、腹痛、発熱、嘔吐のほか、血便、頭痛、筋肉痛がみられるのが特徴です。特にこどもは血便が出やすい傾向があります。
- ボツリヌス菌 ●土の中や海中の泥の中に繁殖している菌で空気を嫌う傾向があり、缶詰や真空パックの食品の中でも増殖します。熱や消毒に強いのが特徴です。感染から 3～4 日で発症し、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などの他、脱力感や倦怠感、めまいがおき、重症化すると物が 2 重

個人要因も大きく関与します

- ★食事をきちんと取っていない時
 - ★風邪や下痢の時
 - ★睡眠不足の時
- 食事が睡眠が不十分で体力が低下している時や風邪や下痢で脱水状態になっている時は熱中症のリスクが高まります

病児保育・体調不良児の保育を行います！！

マザーリングでお預かりしているお子様が園内で体調がすぐれない、発熱したなどの症状が現れた場合、お母さんのお迎えが来るまで、体調不良児として、病児保育と同様のケアを行います。これから夏の病気が流行します。そんな時は病児保育をご利用いただけます。まだ病児のご登録をされていない方は今月中に登録をお願いいたします。また小学生のご兄弟姉妹の登録も受け付けております。小学生は学校での出席停止期間が感染症によって決まっています。急性期を過ぎたあと学校に行けない期間も病児保育としてお預かりすることができますのでお気軽にお尋ねください。マザーリングメンバーはメンバーシップ価格で利用が可能です。ご利用の際は、事前予約をしていただいた上で、前日の17時までに確定をしていただければお預かり可能です。 ※詳細は園長もしくは病児保育マザーリングへお問い合わせください。